## 昼間コース

## 平成16年度 卒業論文発表会

平成17年2月17日(木) 第 1 会 場 K201 教 室

発表時間:単独7分,連名11分質疑応答:単独3分,連名5分 (敬称略)

発表	• 終	了時刻	氏	名	研究室	論                      目	司 会				
9:00	~	9:10	寺岡	充夫		非定常場における網状流路の動態					
9:10	~	9:20	韓	光鏞	-اد	河川地形特性が河道内浮遊物質の輸送に及ぼす影響	] _				
9:20	~	9:30	夏見	祐介	水	吉野川交互砂州区間の河床変動	中				
9:30	~	9:40	満石	孝彦	I	長安口ダムの堆砂特性と流入土砂量の再現計算					
9:40	~	9:50	三好	学	224	明連川の多自然型改修に関する二,三の数値解析的検討					
9:50	~	10:00	木村	剛士	学	高知県菜生海岸における高波災害調査	晋				
10:00	~	10:10	冨野	佳孝		徳島市,鳴門市を対象にした台風0423号浸水災害調査					
10:10	~	10:20	藤田	真人		干潟底質の粒度変化とシオマネキの生息分布の関係	]				
10:20	~	10:30	安井	勝志		防波堤建設による内湾化とそのサンゴ生態への影響					
						休 憩 (10:30~10:50)					
10:50	~	11:00	高尾	昌孝		標準k- 法を用いた単純化地形模型周りの流れの解析	長				
11:00	~	11:10	柿坂	拓也	. 風	渦パネル法による矩形断面に働く流体力の解析	IX.				
11:10	~	11:20	玄番	義幸	/虫(	上空風速に基づいた地表風速の推定における新地形因子の導入	尾				
11:20	~	11:30	長崎	真也	I	角柱後流内における円柱の励振機構に関する考察	**				
11:30	~	11:40	森田	尚樹	学	矩形断面の渦励振における非定常表面圧力に及ぼす長周期風速変動の影響	文				
11:40	~	11:50	松井	隆博	子	剥離形状の異なる充腹断面に作用する変動揚力の空間相関形成に関する考察	明				
11:50	~	12:00	砂後	隆正		駆動翼を用いたアクティブ乱流生成装置による空間相関特性の制御					
						昼 休 (12:00~13:00)					
13:00	~	13:10	木村	暢利		国民の生活に対する意識変化と人口移動の関連分析	) to				
13:10	~	13:20	高橋	和嘉	都市	開発途上国における環境に配慮した市街化の評価	渡				
13:20	~	13:30	野澤	征司		マルチエージェントシステムを用いた歴史的市街地における津波避難シミュレーションモデルの構築	- 辺 公				
13:30	~	13:40	坂東	知明	地域計画	グリーン購入推進策としてのポイント制度の提案と住民意識に基づく有効性の検討	次				
13:40	~	13:50	高田	知徳	Щ	徳島~阪神間の高速バスのサービス向上に対する住民意識分析	郎				
13:50	~	14:00	山崎	由香		移動制約者の身体状況に応じた外出支援システムに関する研究					
						休 憩 (14:00~14:20)					
14:20	~	14:30	宇嵜	晃司		入力地震動及び復元力特性の相違が変位応答スペクトルに及ぼす影響	ct:				
14:30	~	14:40	源	貴志	構	入力地震動及び復元力特性の相違が加速度 - 変位応答スペクトルに及ぼす影響	成				
14:40	~	14:50	高田	鉄也	造	Park型指標に基づく構造物の地震時損傷度に及ぼす復元力履歴特性の影響	行				
14:50	~	15:00	奥知	憲久	I	新潟県中越地震による魚野川橋梁の被害分析に関する基礎的研究	<b>*</b>				
15:00	~	15:10	大木	淳	学	WANとLANを考慮した道路橋の地震防災上の重要度評価に関する基礎的研究	義				
15:10	~	15:20	郡	良太		空撮画像を用いた地震被害箇所の自動抽出に関する基礎的研究					
						休 憩 (15:20~15:40)					
15:40	~	15:50	天羽	博紀	Ħ	徳島地盤情報DBの構築 データ・ベースからデータ・ボックスへ	L				
15:50	~	16:00	外	雅晃	基 7**	乱さない風化花崗岩のE, 特性	上				
16:00	~	16:10	館上	智隆	礎	圧縮・引張試験の改良と粘性土の非排水強度	野野				
16:10	~	16:20	坪井	祐也	I I	斜面上基礎の支持力実験 載荷位置の影響	勝				
16:20	~	16:30	滕	毅	学	斜面上基礎の支持力実験 斜面高さと勾配の影響	利				
						休 憩 (16:30~16:50)					
16:50	~	17:00	岡崎	真治	тш	森林洪水低減機能の定量的評価指標に関する研究	囲				
17:00	~	17:10	荒木	隆夫	環	河道部を含む分布型流出解析法に関する研究	田 村 隆 一 雄				
17:10	~	17:20	酒巻	和美	水	タンクモデルを基礎とした3つの溶質流出モデルの比較検討	- 本住				

## 昼間コース

## 平成16年度 卒業論文発表会

発表時間: 単独7分, 連名11分質疑応答: 単独3分, 連名5分

平成17年2月17日(木) 第 2 会 場 K202教室

度も 3万 〔敬称略〕

	-		1	1						
発表・終了時刻		名	研究室	論	文	題	目	司名		
9:00 ~ 9:10	酒井	茂樹		自歩道の路面性状に対す	る主体別体感評価	の相違にに関する分析				
9:10 ~ 9:20	桑原:	ももこ	都	歩行空間の平坦性に関す	る路面サービスレ	ベルの研究		滑		
9:20 ~ 9:30	西本	充希	市	商店街における駐輪実態	調査に基づいた駐	輪対策の提案				
9:30 ~ 9:40	塩飽	洋平	デ	道路空間再配分を伴う交通社会実験による影響の分析						
9:40 ~ 9:50	田村	聡子	ザ	市民参加型プロセスマネー・小松島みなとまちづく	ジメント手法とし りにおける市民組	ての社会ネットワーク分 織形成過程を事例として	析の適用可能性 -	達		
9:50 ~ 10:00	郡	佑毅	1	研修受講者を通じた米国	コンセンサス・ビ	ルディング手法の適用性	に関する分析			
10:00 ~ 10:10	園田	史子	ン	イギリス・プリマス市の:	生活地景観デザイ	ンにおけるパブの役割に	関する研究			
10:10 ~ 10:20	曽田	裕之		古民家再生における学生	参加型活動の可能	性に関する研究 - カフェ	ロッソ改修工事計画 -			
				· 休 憩	( 10:20 ~ 10:40	)		•		
0:40 ~ 10:50	天羽	修平		剣山国定公園内二次草地の	の管理方針の提案	~ 絶滅危惧種・マツムシ	ソウを指標として~			
0:50 ~ 11:00	中野	祐介	環	合理的な自然林再生手法の	の確立に向けた徳	島県「千年の森づくり」	事業評価	鎌		
1:00 ~ 11:10	福岡	泰斗	· 境	吉野川砂州上の植生に対	する2004年大	出水の影響評価				
11:10 ~ 11:20	山北	 英俊		都市緑地・眉山における		 特性		田		
11:20 ~ 11:30	赤澤		保	兵庫県南部地震による徳			リブレーション	<u> </u>		
1:30 ~ 11:40	井上		· 全	常時微動観測に基づく広						
1:40 ~ 11:50		和也	_	地震リスクマネジメント				一人		
1:50 ~ 12:00				応答スペクトルの算定に						
1.50 ~ 12.00	川山東	子脉		小さんペクトルの昇足に	( 12:00~13:00					
2.00 42.40	// ///-	百古幻		<u> </u>	•					
3:00 ~ 13:10		小笠原直紀		魚類多様性と用水路ネットワークとの関係について   						
3:10 ~ 13:20		浩一 ———	環				埋に関りる基礎美験	⊢ _		
3:20 ~ 13:30	橘田		境	ダム設置河川における付				月		
3:30 ~ 13:40	佐藤	塁	衛	付着珪藻群集を用いた礫			•••	康		
3:40 ~ 13:50	久保	喬	生	豊予・紀淡・明石および	鳴門海峡における	津波のエネルギー逸散効	果に関する一考察			
3:50 ~ 14:00	塩出	淳		徳島県由岐町における避	難行動上からみた	既存津波避難所の問題点	に関する一考察	則		
			ı	休 憩	( 14:00 ~ 14:20	)				
4:20 ~ 14:30	板坂	悠司	地	リサイクル廃ガラス発泡・	骨材の路盤材料へ	の適用に関する研究				
4:30 ~ 14:40	亀田	幸司	盤	地すべり抑止杭周辺地盤(	の破壊形態に関す	る室内モデル実験				
4:40 ~ 14:50	杉本	章人	I I	永久変位に基づく地震時	広域斜面崩壊予測	法に関する研究		木		
4:50 ~ 15:00	橋本	和夫	一学	強度定数c , の新しい逆	2解析法					
5:00 ~ 15:10	山城	公人	J	落石運動解析に要する不	連続変形法のパラ	メータ同定法に関する研	究	詩		
5:10 ~ 15:20	山本	朋典		極限平衡法に基づく三次	元斜面安定解析:	簡便法 vs 厳密法				
				休憩	( 15:20 ~ 15:40	)				
15:40 ~ 15:50	竹田	靖志	Д,	網状の連続繊維補強によ	るRC部材のせん断	補強効果		渡		
5:50 ~ 16:00	西島	尚史	コンクリ	フライアッシュの品質影	響を考慮したノン	セメントコンクリートの	配合に関する検討			
6:00 ~ 16:10	西畑	清華		AE法による各種骨材を用	ハたコンクリート	の破壊性状の評価		辺		
6:10 ~ 16:20	湯北	記代彦	۴	液体窒素を用いた簡易凍	結融解試験装置の	 開発		<del></del>		
			1	休 憩	( 16:20 ~ 16:40	)				
6:40 ~ 16:50	数田	達哉		収縮低減剤によるコンク						
6:50 ~ 17:00	黒川		建	塩害で劣化したRCはりに				ᅡ		
7:00 ~ 17:10	橘		設	フライアッシュの混和が				<b>一</b> 田		
7:10 ~ 17:10 7:10 ~ 17:20	長町	<u></u>	シ	土舗装材の高機能化に関		- J. C O N/ E		隆		
17.20	LX HJ	וא או	ス		נחאו 🍛 י			雄		